

農産安心宣言

現物を見て購入できないからこそ

産地から組合員に届くまで、
品質向上に取り組んでいます。

取り組みの詳細は順次ご紹介していきます。



顔の見える産地

「安全でおいしい生鮮食品を」というニーズに応える産直産地商品、産地指定商品の取り扱いを拡充させ、安心品質を実現します。

※産直産地、指定産地商品は商品の一部です。



物流センター

各産地から納品された農産物を、ひとつひとつ色目や割れ、キズ、腐れがないか点検。品質が良いものをお届けできるよう袋詰めしています。



検査センター

いずみ市民生協の商品検査センター「コープ・ラボ」で抜き取りの残留農薬検査、産地判別(微量元素)検査を行っています。

※年間2,308件実施(2019年度)

ご満足いただけない果物・野菜をお届けした場合は
再お届け、もしくは返金いたします。

配送時に不都合を確認しています。



配送時、先週お届けした商品に不都合がなかったかの確認を行っています。「鮮度に満足できない」「味に満足できない」などございましたらお申し出ください。商品現物の返却は不要です。

配送時以外のお申し出も受け付けます。

〈いずみ市民生協〉

お電話で 0120-031-001

ネットで いずみ市民生協 検索

<https://www.izumi.coop/>

〈わかやま市民生協〉

お電話で 0570-00-5002

ネットで わかやま市民生協 検索

<https://www.wakayama.coop/>

毎月第2回は
野菜がお得!
使ってみたかった産直野菜を
試すチャンス!



10% ポイント還元

産直の果物・野菜

対象商品

🍃マークのついている果物・野菜が対象です。
※牛乳やたまご、お肉、お米などは対象外。

ポイント進呈

対象商品ご利用額(税抜)の10%をポイント進呈します。
●小数点以下は切り捨てとなります。

果物・野菜が届くまで

組合員さんにお届けする果物・野菜は、定期的に残留農薬や産地判別などの検査を行い、安心して食べていただけるよう確認しています。

農産安心宣言

現物を見て購入できないからこそ

産地からお届けまでの **品質向上**

ご満足いただけない場合 **再お届け・返金**



③ 検査センター

安全な野菜・果物を届けるために

野菜・果物などの農産物は残留農薬検査の他に産地判別(微量元素)検査や放射性物質検査、米のカドミウム検査も実施しています。

「残留農薬検査」は農産物を細かく碎き農薬成分を抽出したのち最新の測定機器で300項目以上の農薬成分を分析しています。

「産地判別(微量元素)」の検査を導入したのは2013年から。検査センターが今の場所に移転した2010年当時、産地偽装が社会問題になっていたこともその一因でした。

このように、人に直接危害を及ぼす物質の検査はもちろん、食品防衛としての検査も行い、組合員さんに安全で、正しく選べる商品をお届けできるようにしています。

農薬残留検査は2日かかり

1日目
農産物をミキサーにかけて細かく砕く

抽出
約4~5時間、抽出装置にかける

2日目
不純物を取り除き、検出器で分析

精製

データ解析
人の目でも検出データを最終確認

検査結果は全て公開

検査の結果は、不適合結果も含めて組合員さんが確認できるように毎月広報紙に掲載しています。



▲アビエ検査案内紙面

年間検査数は、なんと2万件以上

いずみ市民協にある商品検査センター「コープ・ラボ」で2019年度に行った総検査数は、24,682件。これは一日にすると、約100件近くの検査を行っていることとなります。

2019年度検査実績	
検査項目	件数
微生物	20,439
残留農薬	1,859
食品添加物	1,380
放射性物質	335
PCR	121
微量元素	114
総水銀	113
特定原材料	99
カドミウム	69
臭気分析	69
ヒスタミン	50
動物用医薬品	34
合計	24,682



検査にはコストもかかるので、私を知る限りこれだけの検査を行っている企業は、多くはありません。

いずみ市民協
商品検査センター
白江センター長